



2020年1月14日

各 位

会 社 名 株式会社ファーマフーズ  
代 表 者 名 代表取締役社長 金 武 祐  
コ ー ド 番 号 2 9 2 9 ( 東 証 第 二 部 )  
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 青 笹 正 義  
管 理 部 部 長  
T E L 0 7 5 - 3 9 4 - 8 6 0 0

## 剰余金の初配当（中間配当）の実施に関するお知らせ

当社は、2020年1月14日開催の取締役会において、下記のとおり、2020年1月31日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2019年9月6日公表)	前期実績 (2019年7月期中間)
基準日	2020年1月31日	—	—
一株当たり 配当金	3円50銭	—	—
配当金総額	101百万円	—	—
効力発生日	2020年4月2日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

### 2. 理由

当社は研究開発型のバイオベンチャーとして創業し、創業以来一貫して事業拡大による企業価値の向上が株主様への最大の貢献策であると考え、研究開発投資、通信販売事業による広告宣伝投資を第一として戦略的に実行してまいりました。

その結果、前期（2019年7月期）の売上は100億円を突破し、利益面も過去最高を更新する事となり利益剰余金の計上ができ、先行投資が確実に成果をもたらす状態となりました。

当期（2020年7月期）においても、研究開発及び広告宣伝に対する投資を拡大させながら、成長性と収益性を両立させる事業運営を行う方針であります。

前期の決算において過去最高の利益を確保し、配当の原資を有する体制になったこと、また当期の業績が順調に推移していることを受け、これまで長期にわたりご支援いただきました株主様への還元策として、配当を行うことを決定いたしました。

今後の中長期的な配当等の株主還元策につきましても、企業価値向上の観点から実施していく予定としております。

なお、期末の配当については現在未定としておりますが、当期の業績動向を踏まえ積極的に検討してまいります。

以上